

推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類

第1. 推定交通量

一般国道158号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））の年度別推定交通量は別表1のとおりである。

第2. 推定交通量算出の基礎

1. 推定方法の概要

当該路線の実績交通量の推移及び国土交通省が算出した将来交通需要推計値を用いて、推定交通量を算出した。

2. 推定交通量の算定

平成23年度から平成27年度については、実績交通量及びその伸び率を考慮して算定した。

平成28年度以降については、前年度の予測交通量に国土交通省が推計した「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」による関東内陸ブロック及び東海ブロックの自動車総走行台キロの伸び率を乗じて算定。料金割引による誘発交通量については、割引の有無による交通動向の変化を過去の傾向などから推定し算出された推定交通量に加算。

第3. 推定交通量算出のための設定条件

1. 基礎データ

（1）将来自動車交通需要

「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」のうち、関東内陸ブロック及び東海ブロックを使用。

年 度	H17	H32	H42	H62※
関東内陸ブロック 走行台キロ (億台キロ/年)	849	828	819	712
東海ブロック 走行台キロ (億台キロ/年)	1,045	1,068	1,084	959

※H62 は基本ケースの推計手法を用いた参考値

別表1 一般国道158号（中部縦貫自動車道（安房峠道路））の年度別推定交通量

年 度	交通量 (百万台キロ)	年 度	交通量 (百万台キロ)
平成23年度	5.0	平成37年度	4.4
平成24年度	4.8	平成38年度	4.4
平成25年度	4.6	平成39年度	4.4
平成26年度	4.4	平成40年度	4.4
平成27年度	4.4	平成41年度	4.4
平成28年度	4.4	平成42年度	4.4
平成29年度	4.4	平成43年度	4.4
平成30年度	4.4	平成44年度	4.3
平成31年度	4.4	平成45年度	4.3
平成32年度	4.4	平成46年度	4.3
平成33年度	4.4	平成47年度	4.3
平成34年度	4.4	平成48年度	4.2
平成35年度	4.4	平成49年度	2.9
平成36年度	4.4		